



—いのち、くらし、平和が大事！—
日本共産党京都市議会議員

山本陽子 活動ニュース

VOL.46
2019年5月12日号

〈連絡先〉
日本共産党
山科区生活相談所
山科区西野大手先 8-8
☎ 595-8342

視覚障がい者の方にとって 山科の道路は……？

「自宅マンションから地下鉄柳辻駅まで、約200mの道のりを、安全に行き来させてほしい」と全盲の視覚障がい者の方からご連絡をいただきました。さっそく、鈴木とよこ市議員と一緒にご本人にお会いし、道路や信号などの改善のご要望をお聞きしながら、周辺道路を調査しました。

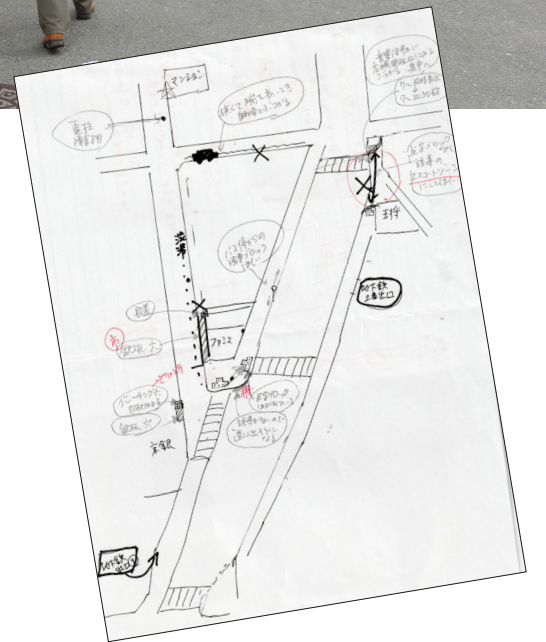
目の見えない方にとっては、もはやここは道ではない！ 説明を受けたことを地図に落としてまとめてみましたが、自動車や電信柱にぶつかり、外環道路へ飛び出しかけたり、点字ブロックがなく方向がわからなくなったり、歩くたびに日々、不安や恐怖を体験されていることを実感しました。

地下鉄柳辻駅1番出口からも2番出口

からも、ご自宅マンションまでの行き来はそんなに遠くない距離なのに、そして区役所がある、山科区のいわば中心地の道路で、これだけの問題があるという事実。ただちに、土木事務所、警察署へ改善を申し入れました。

点字ブロックがあり、道路が安全なら、全盲の方でも一人で出かけることができます。今のままでは目の見えない人は外に出るな、と言っているようなもの。**誰ひとり取り残さない持続可能なまちとか、多様性が認められる社会**とは、障害をもつ方でも、高齢者でも、ベビーカーを押すママでも、誰もが安心して歩け、生活できるという視点で住みやすいまちにしていこうと再認識しました。

ちなみに、連絡をいただき長尾博さんは



『ムツボシくんの点字の部屋』というブログを発信しておられます。みなさんもぜひ一度のぞいてみてください。

地域あれこれ相談

住民の皆様からお寄せいただいたご意見やご相談を少しだけご紹介します。

▲「老朽化したアパートを建て直すので、退去してほしい」と管理人から言われている。……相談者は80代。ここに20年近く住んでいるので、転居は不安です。老朽化が理由なので、立ち退き料も出さないとされています。

→借地借家人組合に確認しました。借地借家法では賃借人の保護が厚く、「正当事由」（同法28条）がない限り賃貸人からの解約はできません。倒壊の危険性、衛生上の問題が大きい老朽化だと「正当事由」にあたりますが、通常修理をすれば住めるくらいなら該当しないそう。立ち退き料は「正当事由」を補う事由。通常は引っ越し代、礼金、仲介手数料などの相談できます。賃借人さんをご高齢だし、建て替えは「正当事由」にあたらなさそうなので、住み続けることができますよとお話しました。

また、今年は憲法集会と憲法ウォークにも、子どもと一緒に参加しました。息子は「なんで歩かなあかんの？ しんいどいし」と言っていました。ただ歩くだけじゃない。安倍首相は戦闘機をアメリカから爆買いして、憲法も変えて日本を戦争できる国にしようとしているから、戦争はあかん、戦争しないと決めた憲法は守ろう！ とアピールするために歩くんやで」と話をすると、真剣な顔で聞いて最後まで歩いてくれました。子どもと過ごす時間を欲していたのは、実は私……。充実したGWでした！



ママチャリ子育て日記

子どもに大切なことを伝えるGW

戦争中、東京の保育士さんたちが未就学の子どもを五〇人以上連れて疎開し、命を救った実話『あの日のオルガン』という映画を、娘と二人で観に行きました。疎開先でも保育を実践しようとする半面、食料不足で大根ばかりのご飯、子どもたちのおねしょ、親の戦死報告など、結局はあがいていたけれど皆で泣いた疎開生活のようすがとてもいいねいに描かれ、よい映画でした。娘も「保育士の先生が、親に反対されてもがんばって疎開したのは勇気があると思った」と感想を話してくれました。





8時間労働法制を求める労働者の国際連帯の日として1920年から始まったメーデー。100年近かった現代、日本は〈8時間働けば普通に暮らせる〉社会になったでしょうか？

過労死水準の残業時間の合法化、「労働生産性の向上」を狙って労働強化とリストラをあおる政府と財界に対して、労働者には訴えるべきことがあるんです！

第90回メーデー～働く者の願い～

今年も京都のメーデーに、若者達の明るいコールが響き渡りました。それが当たり前、とは思わず、「どうなの、この働き方？」と声をあげるところから始まると思います。この明るいコールを歌うことが、毎年メーデーの楽しみです。

♪あそばせろ！ あそばせろ！
ネクタイ外してビールが飲みたい！
リゲインよりもビールが飲みたい♪



♪あそばせろ！ あそばせろ！
朝2時あがりて 朝9時出勤
明け方帰って 朝9時出勤
起きてる我が子に会いたいな



♪有休消化は退職宣言
上司の機嫌がその日の運命
残業なくそう 定時に帰ろう……



5月3日憲法記念日に思うこと

安倍首相は、改憲派の集會に寄せたメッセージで、「令和元年という新しい時代のスタートラインに立って国の未来像について真正面から議論を行うべき時にきている」と、〈改元〉にからめて〈改憲〉をアピールした。新天皇即位の政治利用ともとられる問題だ。憲法尊重擁護義務のある内閣総理大臣が、改憲の旗を振っている。安倍首相のような権力の暴走を許さず、平和や人権を守るために憲法はある。その立憲主義の意義さえ理解しない安倍首相に憲法を変える資格はない。

そうは言っている、安倍首相の野望である9条改憲が強行されれば、自衛隊は時の権力によって法律により戦争できる軍隊とされ、取り返しのつかないことになる。最後は、国民の声、選挙。誰でも平和は大事だと思っただけでも、黙ってはいられない。

平和を脅かす流れはここまで来ている。私たちにそれでいいのかと問われている。

新聞切り抜き キラリニュース

(7) 【国際】 2019年5月4日 (土曜日)

シリーズ 米国民の願いを反映

7年前、ファストフード労働者が時給15ドル(約1600円)を求め、ストを始めた時、人々はもったのほかで、ばかりに笑った。段階的に最賃を全国で時給15まで引き上げる法案が1月、連邦議会に提出されたのを受け、運動団体「ファイト・フォー・15」は、15ドルをこう振返りました。法案を提出したのは、昨年の中間選挙で下院多数を奪還した民主党議員

注目！ 米国民の願いを反映

7年前、ファストフード労働者が時給15ドル(約1600円)を求め、ストを始めた時、人々はもったのほかで、ばかりに笑った。段階的に最賃を全国で時給15まで引き上げる法案が1月、連邦議会に提出されたのを受け、運動団体「ファイト・フォー・15」は、15ドルをこう振返りました。法案を提出したのは、昨年の中間選挙で下院多数を奪還した民主党議員

最賃アップ

連邦レベルの最賃は2009年以来、時給7.25で止まっていた。法案はこれを段階的に引き上げ、5年後の24年に時給15に到達するもので、シンクタンク「経済政策研究所(EPI)」の分析によると、法案が実現すれば、約4000万人の労働者が賃上げ対象となり、年収が1万ドル前後でどうにか暮らすファストフード労働者や保育士などに3000ドルの上乗せをもたらすとしている。

「時給15ドル」の運動が法案に結実

4月時点で、下院議員205人、上院議員31人が賛成票を投じた。法案は、まだ懸念・反対の姿勢を示している。米CNBCテレビの世論調査(3月18〜21日実施)では、連邦レベルで最賃15への引き上げを支持するものは半数を上回る60%。州レベルでは、カリフォルニア、ニューヨークに加え、今年に入ってからニューメキシコ、イリノイ、メリーランドの3州で法律が成立した。最賃の引き上げが地域経済に悪影響をもたらすという従来の主張はますます困難になっています。(ワシントン)池田豊

時給1500円は単なる理想ではない！世界は一歩ずつ進んで。日本でも実現を！と勇気づけられた記事でした。(赤旗5月4日号より)